

こんにちは!! 1年の菊地悠介です。

現在、オーストラリアのゴールドコーストという都市に来て、はやいもので既に1ヵ月半が経ってしまいました。僕が留学したいと思い始めたのは、去年の10、11月頃と割とつい最近のことです。高1の終わりが見え始めるにつれて、自分は今年何が出来ただろうと考えた時に、勉強や部活では良い成績を取ることが出来たけれど、それ以外特に行動を起こしていないなと思いました。高2になると、大学受験に向けての勉強が始まり到底海外に行く時間はない、、行くならこの高1の三学期の今しかない!というのが留学しようと思い始めたきっかけです。他にも同じ学年から2人も1年間海外に留学する人がいたことが、少なからず影響したと思います。準備に十分時間はなかったのですが、両親、学校の先生方やエージェントの方のサポートもあり無事出国することが出来、今こうして充実した留学生活を送れているので、本当に感謝しています。

今回の僕の留学は、「語学留学」兼「ゴルフ留学」というものです。英語力やコミュニケーション能力の向上はもちろんのこと、今まで自分のものの見方、考え方をこの留学で新しい価値観を得ることによって発展させ、将来の糧になるような経験をすることが今回の目的です。それに加え、日本に比べ、より充実した練習環境のあるこのオーストラリアで今まで以上にゴルフに対して真剣になって練習に取り組むことで、この先の僕のゴルフ人生に良い刺激を与えたいと考えています。

この便りでは、オーストラリアに着いてから経験したことについて日記のように書いていこうと思います。

日本からゴールドコーストまでは、飛行機で約8時間、時差は+1時間と比較的近い場所に位置しています。2月3日の夜に日本を出発して、次の日の早朝にオーストラリアに到着しました。夜の出発だった為、飛行機の中で寝て、起きた時には着いていました。特別寝心地が良かったわけではないですが、飛行機を下りると、オーストラリアは日本と季節が反対で、ゴールドコーストは、日本での8月の下旬から9月の初旬のような気候であり、冬の日本から来た僕はとても暑く感じました。ゴールドコーストの夏は日本の夏とは異なり、湿度はそこまで高くないため蒸し暑くはないのですが、日差しがとても強く基本的に外ではサングラスをかけて過ごしています。

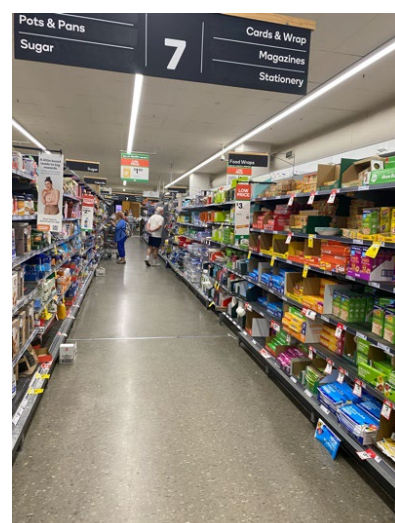


検査場を抜けて待っていたのは、ホストファミリーではなくエージェントでした。横断幕掲げて“Welcome Yusuke”のようなものを期待していた僕は、当然あれ?というような感じはしましたが、送迎の運転手の方がとても気さくで、ホームステイ先のお家に到着するまでオーストラリアについて色々とお話していただき道中退屈せずに済みました。車に乗っている際に、車の車線が日本と同じ左車線!ということに気づき、海外の国のほとんどが右車線だと思っていた僕は驚きました。窓から見たオーストラリアの景色は当然のことながら日本とは大違いで、そびえ立つオフィスビル群もなく、青空が綺麗に見えました。

ホームステイをさせて頂くお家に到着すると、ホストファミリーが出迎えてくれました。ホストファミリーは、トルコとニュージーランドの夫婦で、15歳の男の子がいました。なんとその子、テニスの大会で優勝したようで、ホストファザーもテニスのコーチをやっているそうで、練習で夜遅くに帰ってくることもありました。家にはなんとプールが付いていて、とてもテンションが上がりました！夏に毎日プールに入れる幸せといったらないですね。その後は、ホストブラザーと卓球を少ししながらお話をし、初日は疲れているでしょうということで特にどこにも行かず、その日は部屋でゆっくり昼寝をして過ごしました。



到着が土曜日だったので、翌日の日曜日はホストファミリーと一緒にショッピングセンターに行きました。中はとても広く、どこに何があるのかと迷うことがあります。スーパーに入ってまず思ったこと、ものの値段が高い!! 普通のポテトチップスが約500円、、調べてみると、日本の最低賃金が1072円に対し、オーストラリアの最低賃金は2030円と約2倍でした (Yahoo 調べ)。こうして考えると、この物価は割と妥当なのかなとも思いましたが高いものは高いです。しかし、ただ単に全ての商品が高いわけではなく、週ごとに特別価格などの商品があり、半額になったり2つでいくらなどのサービスもやっているようです。僕は、両親から毎月自由に使えるお金をもらえるので、いかに安く済ますかなど結構頭を使って買い物をし、支出はexcelにまとめて管理しています。将来一人暮らしをする際のよい準備体操のような感じで楽しくやっています。このように日本とオーストラリアの経済の違いを知ることが出来たのも、留学の醍醐味だと思い、大学生や大人になったらもっと様々な国を見て回りたいなと感じるようになりました。



さあついに月曜日から学校が始まりました。学校は家から 10 分ほど歩いたバス停から約 10 分のところにあります。ところが、乗る予定のバスが全く時間通りに来ず、危うく初日から遅刻するところでした。行きは、ホストマザーが道を案内して一緒にバスに乗って学校まで行ってくれたのですが、彼女はバスが来なくても特に慌てておらず、今ではバスは時間通りに来ないことが普通であると認識を改めています。日本では電車を毎日使っていますが、基本定刻にくるのでそれがとてもありがたいことだと改めて感じ入っています。初日はクラス分けをするための speaking, vocabulary, reading, writing のテストがありました。一般英語コースは、クラスは初級、初中級、中級、中上級、上級と 5 つに分かれていて、ケンブリッジ試験対策や IELTS 試験対策コースなど他にも様々なコースがあります。僕の今回の留学が「語学留学」兼「ゴルフ留学」ということで、一般英語コース+ゴルフというコースを選択しました。これは週 21 時間の授業に加え 2 時間のゴルフレッスンというものです。テストを行った日の午後のうちにクラス分けが発表され、僕は中級でした。日本人は大抵、初級・初中級から始まると聞いていたのでとても嬉しかったです。



TIME	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
08:10 AM to 09:10 AM	CORE Class Level: Intermediate Classroom: 9 Teacher: Jeff Brown, Deniz Kabakoglu	CORE Class Level: Intermediate Classroom: 9 Teacher: Susanne Maas	CORE Class Level: Intermediate Classroom: 9 Teacher: Jeff Brown, Andrea Terrill, Deniz Kabakoglu	CORE Class Level: Intermediate Classroom: 9 Teacher: Jeff Brown, Deniz Kabakoglu	CORE Class Level: Intermediate Classroom: 9 Teacher: Jeff Brown, Deniz Kabakoglu
09:15 AM to 10:15 AM		Vocab & Read Class Level: C1 Classroom: 10 Teacher: Emily Donly	Writing Class Level: B 2 Classroom: 8 Teacher: Marcelli Almeida		
10:35 AM to 11:35 AM					
11:40 AM to 12:40 PM	Accelerate Class Level: A 1 Classroom: ACCR			Accelerate Class Level: A 1 Classroom: ACCR	Accelerate Class Level: A 1 Classroom: ACCR

これが僕の時間割です。毎週月曜日にテストがあるので、日曜日の夜は教科書の内容を見直したりしてテスト対策をしています。このテストでは、一定の条件を満たすと次のクラスに上げられるそうなので引き続き手を抜かないように頑張りたいと思います。

次の日から本格的に授業が始まり、クラスに入って驚きました。同世代がない?!隣の席の人に何歳ですか?と聞いたら25歳、、また違う人に聞いたら30歳、、同世代が普通にいる学校に入ると思っていたのでとても困惑しました。生徒の国籍は、南米、アジア、ヨーロッパなど。様々な国からこの学校に学びに来ているようです。初めの1週間は、授業を聞いて家に帰って復習してやっと理解することに精一杯で、同世代もいないため中々友達も出来ず本当にどうしようという感じでした。同世代が多くいるコースに変えられるかと学校に相談したのですが、コースの内容を聞いてもう少し頑張ってみようと思いました。(そのコースはオーストラリアの学校に進学する生徒が多く、勉強が大変で毎日宿題也多いらしく、それはそれで少し嫌かなと思ってしまいました。)



初めての週末は、学校で知り合った日本の大学生2人と、水族館兼遊園地のようなところへ一緒に行き一日満喫しました。ここ数年水族館に行くことが全くと言っていいほどなかったため、久しぶりに行くとても楽しかったです。しかし、その日失敗したことが一つ。日焼け止め、塗り忘れしました。その日は快晴で日差しが強い中一日外で過ごしたので、その日だけすごく焼けました。その日を教訓に、最近では日焼け止めを塗るようになりましたが、着実に黒くなっていっているので、日本に帰ったら一人だけ季節を先取りしているようで少し浮きそうですが、もはや諦めています。日焼けの跡は海へ行って上書きするのが手っ取り早いと思うので、海に行ける日が待ち遠しいです。



2週目に入ると、授業にも次第に慣れて、クラスでも英語で話してくれるような人もでき、休み時間になるとみんな軽食を少し食べるので、僕も教室の外に出てクラスメイト達やその友達の人達と会話をして過ごしています。また、僕がゴルフバッグを担いで学校内に居たときに声をかけてくれたスイスの男の子と一緒にゴルフをすることが出来ました。その日はゴルフ場がやけに混んでいて度々待つことになったのですが、途中で前の組のおじいさん2人組が時間短縮にもなるから一緒に回ろうと言ってくださり、4人でプレーすることになりました。日本ではそのようなことはほとんどないので驚きましたが、ナイスショットなど声を掛け合ったりして、最後の数ホールでいい経験が出来ました。暑い中18ホールを休憩なしで回ったので、僕も彼も終わる頃にはくたくたでした。彼の方が先に帰ってしまうので、その前にまた誘って一緒に回ろうと思います。



週末には、念願の海に行くことが出来ました!!友達とサーフィンのレッスンを受け、説明と練習合わせて2時間ほど楽しみました。サーフィンは小学生ぐらいの頃に家族でハワイに行ったときにやったのが最後でした。久しぶりすぎる上に、その日は波も強く中々ボードの上に立てませんでした。少しずつ慣れてきたかなと思い始めたときに時間が来てしまったので、また今度リベンジしたいと思います。

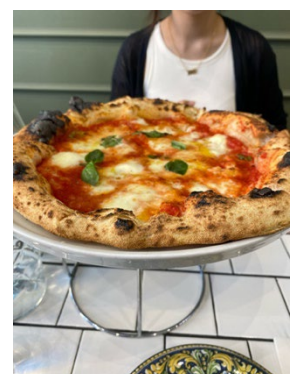
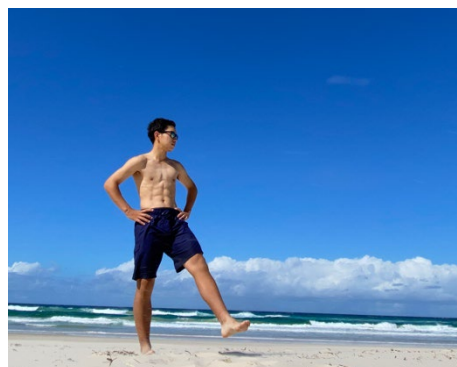


3月に入ると、諸事情によりホームステイ先が変わることになりました。18歳未満を受け入れることが出来る家庭は厳しい審査などがありとても少ないと聞いたので、代わりのお家が見つかって本当に良かったです。新しいホストファミリーは、インド人の家庭で子供が2人います。隣の部屋には、日本人の同い年の高校生が2人います。彼らとは時間割が違うため平日は夜しか会うことがないですが、週末は一緒に遊びに行ったりしています。滞在が1ヵ月のようで、僕よりも先に帰国してしまうのは残念ですが、日本でも機会があったらまた会いたいです。

動物園に行った時の事も書こうと思います。その日のメンバーは全員日本人でした。ゴールドコーストには想像以上に日本人が多く、街中を歩いているだけでも日本語が聞こえてくるので驚きます。午後のクラスには、日本人が結構いるようですが、午前にはほとんどいないので学校ではあまり日本語を話すことがありません。動物園では、まず入って最初にコアラを抱っこすることが出来ました!!とても可愛く、ずっと抱っこしていたかったのですがすぐに終わってしまいちょっと残念でした。オーストラリアで有名なカンガルーがいました。しかし、見に行った時間がちょうどお昼寝タイムだったらしく、えさをあげようとしても目をつぶったままでなかなか食べてくれませんでした。帰る間際にもう一度違うカンガルーのところへあげにいったら今度は少しだけ食べてくれました!!一日かけて動物園を見て回る予定だったのですが、お昼ご飯を食べてもう少し見たら14時ごろまでには全部行きつくしてしまったので、動物園を出て海へ行きました。



ゴールドコーストの都市は海に面しているなので、基本どこへ行っても海が見えます。動物園の近くの海はとても色が綺麗で入りたかったのですが、水着を持ってきていなかったのが泳ぐことが出来ず、ズボンをまくって足だけで我慢しました。風がとても強く波も結構あったので、結局ズボンも濡れてしまいました。ちょうどその時海で結婚式を挙げていた人たちがいて、風で白いドレスがバタバタ揺れていて大変そうではありましたが、こんなに綺麗な海で結婚式を挙げられるなんていいなと思ってしまいました笑。海を走り回って疲れた頃に解散をして、夕飯は日本の知り合いと偶然留学時期が重なったので一緒に食べることになりました。ホームステイ先が変わるまでほぼ一人でご飯を食べていたので、久しぶりに美味しい夕食を誰かと食べることが出来てとても楽しい時間でした。



ここからは、僕の1週間の生活について書こうかなと思います。

僕の一日は、朝6時半から始まります。僕は起きる時間を変えない主義なので、毎朝その時間には絶対に起きるようにしています。起きた後は、朝食を準備します。本来はシリアルをさっさと食べて朝ごはんは終わりとなるので特に時間はかからないのですが、僕の場合は日本でも朝からがつつり食べるタイプなので到底それだけでは足りない為、自分で買って作っています。作ると言っても、ハンバーグとソーセージを焼いてパンに挟んで食べるような感じではあるのですが、シリアルよりはお腹は満たされるので毎朝作るようにしています。

食後は学校へ行く準備を始め、7時半に家を出ます。

学校は8時10分から始まり、2時間総合的な英語の授業があります。この授業ではクラスのレベルごとに分けられた教科書を使って、Reading, Listening, Speaking, Vocabulary, Grammarなどを学びます。Grammarは、助動詞や完了形、受動態など、既に日本で学習した内容なのですが、日本語では分かる文法単語でも英語で言われると新しいことを学んでいるような気になります。その授業が終わると20分の休憩を挟んで、今度は科目ごとに特化した授業がまた2時間あります。しかし僕の場合は、木金にはゴルフのレッスンが入っているので、この授業は週に2回火水にだけ入っています。

月曜日はテストだけなので学校は午前で終わり、午後はゴルフの練習をするようにしています。

こっちの練習場は、練習代があまりかからずアプローチグリーンやパターグリーンもただで使えるので、日本にいる時よりも圧倒的に練習環境は充実しています。

火水は午後に何も予定が無いので、基本は家に帰って1時間ほど昼寝をして、走りに行くようにしています。3ヵ月という期間がちょうどいいので、この機に肉体改造をする気でいます。すでに1か月ほど経ちましたが、変化が目に見えて結構手応えを感じています。筋トレはモチベーションが大事なので目に見える変化は嬉しく、少ししんどくてやりたくない時でも、周りの人に肉体改造をして日本に戻ると宣言をしたので逃げ場はなく続けることが出来ています。自分でもどこまで仕上げられるか楽しみです。

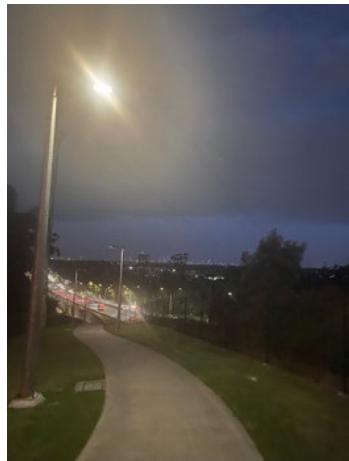
木金は授業が午前の2時間だけで、1時間の自習時間で学校は終わりです。午後はゴルフのレッスンがあります。コーチはもちろん日本人ではないので英語で話すのですが、日本に少し住んでいた時期があるようでちょくちょく日本語を混ぜて指導してくれます。ただ自分でひたすら練習をしているよりも、レッスンを受けて本当に良かったと思っています。4月半ばには、ゴールドコーストで開催されるジュニアの大会にも出場する予定なので、毎週こつこつと練習を続けています。



土曜日は日本と違い、学校が無いので友達とどこかへ遊びに行ったり、買い物に行ったりしています。朝はゆっくり寝ていたいのですが、こっちに来てからというもの何故か毎日5時半に目が覚めてしまい、二度寝もなかなか出来ず、休日でもなかなか疲れがきちんと取れず少し大変です。日曜日も特にすることは決まっておらず、どこかに遊びに行く人がいればそこについて行くというような、行き当たりばったりの週末が大体です。

夜は、夕食を7時に食べます。インド人のホストファミリーなのでカレーが出る割合が少し高いかなとも思いますが、出る食事は全部美味しいのでしっかり食べています。また2日に1回のペースで自分でお肉も買って夕飯にプラスして食べているので毎日お腹はいっぱいです。オーストラリアに来てからというもの、1日に5食食べる日もあり、体重も着実に増えて既に目標に達し、筋トレもしているのでいっぱい食べてもただ太ることはないという気持ちでいます。(身長があまり伸びていない気がするのは気のせいでしょうか、、、?)

食後は、特にすることがなく暇になってしまうので、1時間程学校の宿題や数学の問題を解いています。留学してまで数学、、、とも思われそうですが、1学期のところまで戻って復習をしていると解けない部分が多く結構焦っています。なので少しずつでも進めながら、高2に上がる前に頑張って固めようと思います。その後は30分筋トレをして、寝る時間も基本変わらずに10時半には寝ているので、毎日安定した睡眠を取れています。



このような感じで1週間過ごしています。日本にいる時はほぼ毎日予定が詰め込まれすぎていて中々自由な時間が取れないのですが、この留學生活は時間が結構あり自分の自己管理能力で大きく変わるので、最大限充実させようと日々頑張っています。

出国から、約1か月半が経ち、こちらの生活にもだいぶ慣れてきました。あと半分と思うと少し寂しいような気持ちもしますが、残りの留學生活を存分に満喫して日本に帰りたいと思います。日本に帰ったら、遅れた分の勉強に加え、受験に向けた勉強が始まるのかと思うと少し憂鬱ですが、自分ならできると信じて留學を決めたのであとは頑張るだけです。

オーストラリアに着いてからの出来事を全部書いていたら、こんなにも長くなってしまいました。読んで頂きありがとうございました。